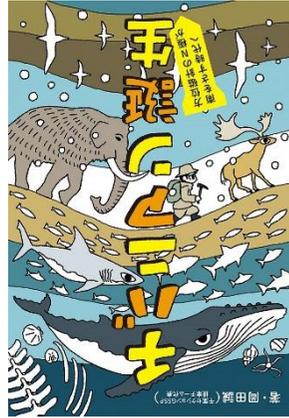


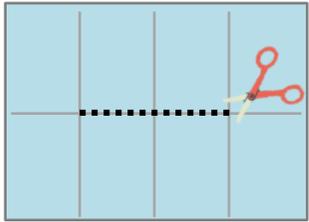
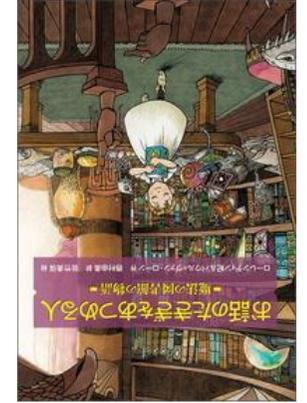
チバニアとは、地球の歴史を区切るときに使われる、時代の名前の一つ。今から、77万4千年前から12万9千年前までの時代をさしています。千葉県にある地層には、チバニアの始まりの時代のことか、世界一くわしく残されている、それが名前の由来になって、いるそうです。チバニアの時代、地球はどんな様子だったのでしょうか。

K456 『チバニアの誕生』
 岡田誠／著 ポプラ社
 『方位磁針のN極が南をさす時代へ』



本が好きなら、おじいちゃんから、だれも住んでいないお城の中に「お話の図書館」があるところか、お城の中には部屋がたくさんあって、なかなか見つけれません。ステレオはついに図書館を見つめましたか、お話のきらいなまじまのろいをかけられてしまいます。

K949 『お話のたきぎをあつめる人』
 ローレンティン妃&パウル・ヴァン・ローン／作
 西村由美／訳 佐竹美保／絵 徳間書店



紙を8つにおって、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみだてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
 富山市西町5番1号
 電話 076-461-3200
 としょかんのホームページもみてね！

わ く わ く

本 だ な



2021年
 10月号

4 5 6 年



K933 『森の王さま キング・クー』
 アダム・ストロー／作
 宮坂宏美／訳 小峰書店

いじめっ子のモンティからにげていたベンは、地面にあいていた穴にかくれます。穴の中を進むと、見たことのない森につながっていました。そこで、ひげもじやの女の子、キング・クーとであい、二人は友達になります。次の日、ベンは後をつけてきたモンティに、居場所を知られてしまいました。しかし、クーはモンティをわなにはめて、見事に追いはらったのです。